

子どもの心の診療科

1. スタッフ（平成29年4月1日現在）

科 長（学内教授） 阿部 隆明
 病院助教 牧口 暁子
 シニアレジデント 1名

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、小学生から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半だった。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、発達障害を合併しているものも少なかった。入院患者に関しては、摂食障害と神経症圏で73%を占めた。

・認定医

日本精神神経学会専門医・指導医 阿部 隆明
 日本児童青年精神医学会・認定医 阿部 隆明
 一般病院連携精神医学専門医・指導医 阿部 隆明
 日本老年精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数 307人
 再来患者数 5,356人
 紹介率 78.0%

2) 入院患者数（病名別）

病 名	患者数
脳器質性精神障害	1人
統合失調症	1人
双極性障害	1人
適応障害	29人
身体表現性障害	4人
解離性障害	4人
摂食障害	17人
広汎性発達障害	1人
注意欠如多動性障害	2人
家庭限局性素行障害	2人
合 計	62人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査：臨床心理士5名が医師の指示により、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成28年1月から12月の間に行った心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのべ1501件、218件であった。対

象は、摂食障害、心身症、ASDの二次障害をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、WISC-IVやK-ABC、DN-CAS、ロールシャッハ法、SCTであり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

短期入院による心理教育パス：7名の摂食障害患児と2名の発達障害患児に対して施行した。

5) カンファランスなど

(1) 診療科内

毎週火曜日：病棟回診、カンファランス

毎週木曜日：学生に対する小児精神医学のレクチャー

(2) 他科との合同

毎週水曜日：精神科との合同カンファランス

4. 2017年の目標・事業計画等

病棟がオープンして11年目となる来年度は摂食障害児と発達障害児の心理教育パスをさらに充実させていきたい。また、子どもの心の診療の中心施設として、地域連携のネットワークをさらに整備していきたい。